

商売を続けたい
商店街の活性化を

皆さんの願いにこたえ

店舗 リニューアル 補助制度を

既に、
座間市や海老名市
で実施されている

逗子の厳しい
財政状況を考え

最初は小規模から始めて
だんだんと充実させます！

日本共産党 は、実現のためにがんばります



「商売を続けたい」「商店街の活性化を」

皆さんの声にこたえて、日本共産党は店舗の改装工事に対する助成制度（店舗リニューアル補助制度）の創設を提案します。

既に座間市や海老名市では、昨年から実施されています。

海老名市では、制度の意義を「にぎわいの創出を目的に、既存店舗の魅力向上を図るための改修等に要する費用を補助する」ことにあると説明しています。

海老名市では、商工会議所が市から補助金を受けて実施し、20万円以上の工事に対して、費用の3分の1（上限50万円）が助成されます。



**最初は小規模から始めて、だんだんと充実
大型事業よりも経済効果大きい**

逗子市では、厳しい財政事情も考慮し、最初は小規模な制度から始めて、だんだんと充実させることを提案します。



地元の業者や商店街が活性化すれば、地域経済にも波及効果があらわれます。池子の森整備事業が「休止」となりましたが、これまでこうした大型事業に費やしていたことを考えれば、その内のほんの一部を活用すれば、充分スタートできます。



2018年3月号外
発行 日本共産党逗子市委員会
沼間2-15-4 046-871-1321

留守の時は、いわむろ事務所874-4616か、
はしづめ事務所845-9097までお願いします。